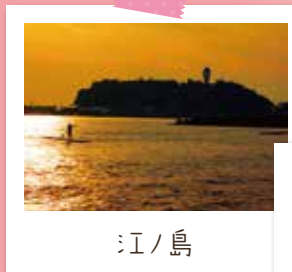


休日は、
街に出て遊ぶのも
自然の中で癒されるのも
あなた次第！



芦ノ湖からのぞむ富士山



江ノ島



鎌倉



鎌倉大仏



大和の阿波踊り



渋谷



横浜みなとみらい

Yamato Tokushukai Hospital



医療法人徳洲会

大和徳洲会病院

☎ 046-264-1111

〒242-0021 神奈川県大和市中央4-4-1 <http://www.yth.or.jp/>

インターンシップ

病院見学会

を随時開催中！

大和徳洲会 看護

検索



医療法人徳洲会

大和徳洲会病院

2018年4月1日 新病院OPEN!

看護師募集
案内

輝け。未来のわたし。

人生の困難に立ち向う時、そして、それを乗り越えようとする時、
笑顔のあなたでいるために、日々の努力や、それを支えてくれる仲間が大切ではないですか？
あなた自身が輝くために、わたしたちと一緒に看護品質を磨いていきましょう。

乗り越えた、その先に。 OPEN your FUTURE !



徳洲会グループの特徴

- ✓ 「生命だけは平等だ」という理念のもと、患者様最優先の医療体制。
- ✓ 47年の歴史に培われた、高度・先端医療の実績。
- ✓ 全国に72のグループ病院が作るネットワーク
- ✓ モットーは“断らない医療”。
- ✓ 救急医療のスペシャリストが揃っている。
- ✓ 海外進出にも積極的。世界中の国々に医療協力を展開。



診療科

内科(呼吸器科、循環器科、消化器科、腎臓内科、糖尿病科、リウマチ科)
外科(一般外科、呼吸器外科、乳腺外科) / 小児科 / 整形外科
形成外科 / 脳神経外科 / 泌尿器科 / 皮膚科 / 麻酔科
救急科 / 健診 / 病理診断科

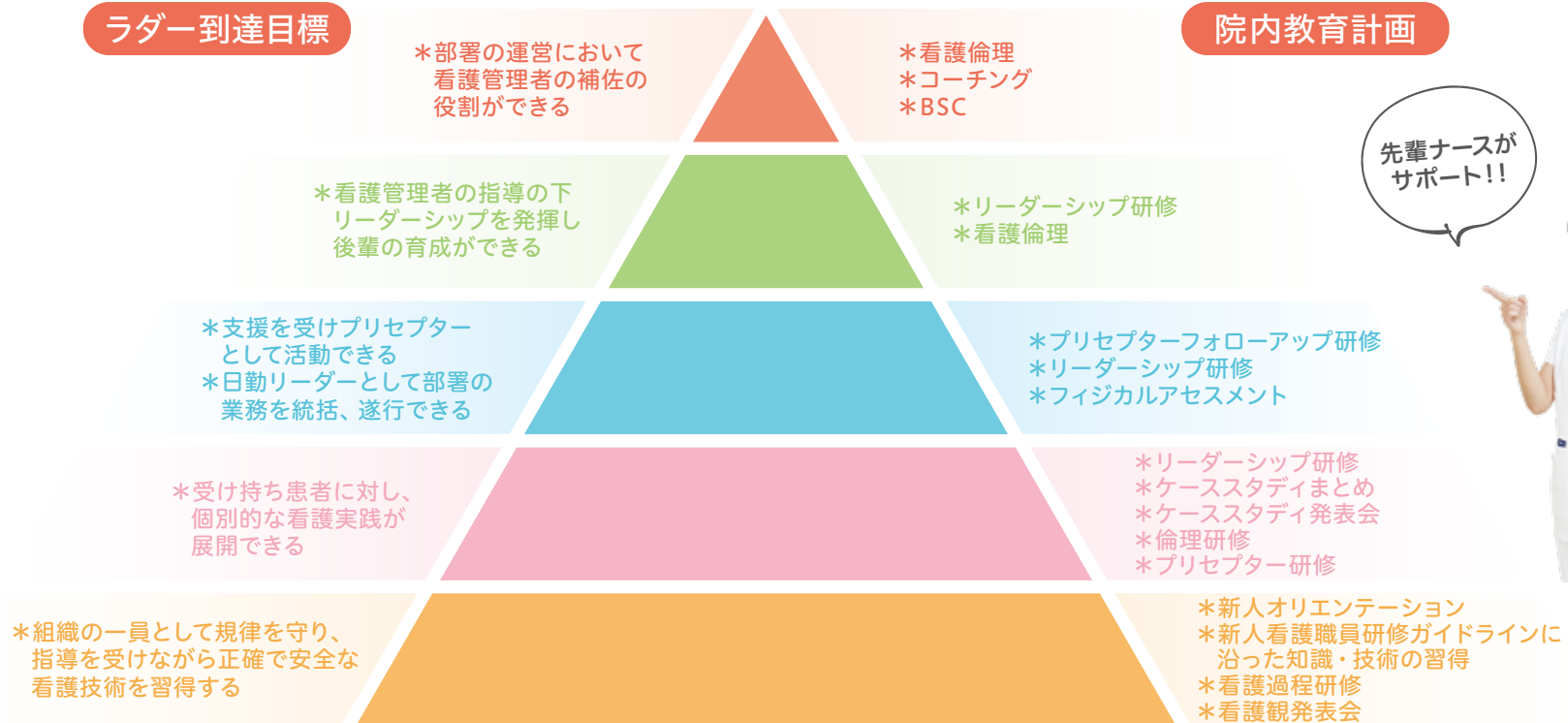
病院概要

- 運営/ 医療法人徳洲会
- 所在地/ 神奈川県大和市中央4-4-1
- 建物/ 地上7階/地下1階
- 病床数/ 248床
- 主な内部設備/ 3Dマンモグラフィー、CT、MRI



教育について

独自のクリニカルラダーで看護の幅と厚みを築きあげていきます。



さまざまな職種の方々と協働して、求められている「看護」は何かを追求し実践できる。

看護部の教育体制として、個人の看護実践能力向上からキャリアアップ支援まであります。そして求められている看護とは何かを追求し実践できる職場環境の構築に尽力しています。さまざまな職種の方々と協働を通して、一番大切にしたい看護の実践ができるようにサポートいたします。

1.教育の目的

心に届く看護を実践できる看護師を育てる。

2.教育の目標

- ①エビデンスに基づく臨床実践能力の向上を目指します。
- ②患者・家族に寄り添う看護が提供できる人材を育成します。
- ③多職種と医療チームの一員として連携を図り協働できるよう支援します。
- ④将来の看護師像(自己実現)に向けて、共に考え歩みます。

3.看護部クリニカルラダー

スタンダードな知識技術から、より高度な能力獲得に結びつくよう教育システムがあります。目指す看護と求められている看護があって、一番あなたらしさを発揮できるようサポートしていきます。



私達と一緒に頑張りましょう!!

それぞれの個性を大事に!



教育担当の先輩ナースが中心となりそれぞれの教育状況の共有を図りながら病棟全体でフォローしていきます。

施設・設備について

2018年4月に改築された新病院です。

地上7階地下1階の病棟は、十分にスペースをとった空間と、新しい機器の導入、充実した放射線検査機器など、他病院にない魅力がいっぱいです。職員食堂もあり、1階にはコンビニも併設。利便性が非常に良いのも自慢です。



ひとりひとりの声に心を傾け
向き合い縁の下のサポートを



医療安全管理者 笹館 香穂里

今 医療の現場は多職種で構成され展開されています。そこには複雑な体系があり、レジリエンス・エンジニアリングが重要だと言われています。

医療安全管理者の仕事は、コミュニケーションが良好で情報が共有されるといった医療安全意識の高い組織づくりのための調整役をすることだと考えます。ひとりひとりの声に心を傾け向き合い取り組んでいく。

「あなたに話してよかった」 そう言ってもらえたら嬉しいです。

2020年は開院して3年目になります。お互いリスペクトし合える組織へと進化することが望まれています。



医療安全と医療の質はバランスをとりながら担保されなければなりません。みなさんの協力があって成立します。私は縁の下のサポートを心がけていきたいと考えています。

皮膚・排泄ケア認定看護師は、W.O.C.Nurse と略称されますが、この「WOC」は、Wound(創傷)・Ostomy(ストーマケア)・Continance(失禁管理)を指します。当院では、創傷・瘻孔・下肢創傷・褥瘡・皮膚トラブル・おむつケア・ストーマケアなど、様々な看護ケアに関して相談や実践・指導を行っています。

病院内から連絡があれば何処にでも伺いますが、(私ごとき)看護師一人の知識・技術で、すべての問題が解決できる訳ではありません。そこはチーム医療です!

主治医・看護師はもちろん、他科の医師、リハビリテーション、薬剤師、栄養士、MSW、看護助手、資材課、訪問看護ステーション、福祉用具業者、オストミー協会等々・・・病院内外の部署と連携し、協力を得ています。

昨今は、高齢者に特徴的な問題に悩むことも多くなりましたが、「答え」は探し続ければ、何とか見つかるものだと感じています。W と O と C、底知れず奥が深く、面白いですよ～

「チーム医療」
あってこそ問題解決できる



皮膚・排泄ケア 前田 智子



認定 看護師 (指導士)

自身にとっても社会にとっても
とても大切なキャリアアップです。



すでに多数の認定看護師が働いており、
アドバイスや指導を受けられます。
先輩の体験談をいくつかご紹介しましょう。

がん化学療法 山中 望



薬剤の知識が増えたことで
根拠を持ってアセスメント可能に



子供の頃、喘息でよく病院を受診しており、看護師を身近に感じていましたし、あこがれもありました。ですので、患者さまから信頼されて相談される看護師になることを目指しました。そして、自分自身が“がん”を患ったことで、“がん”はより身近な存在となりました。その経験を経て、より多くの化学治療の知識を得て、がん患者さまの役に立ちたいと思いました。

化学療法の認定を取得するにあたり、薬剤の知識が増えたことで、しっかりとした根拠をもってアセスメントできるようになりました。また、関わった患者さまが残念ながら亡くなってしまわれた後にも、ご家族の方から、私や当院に会えてよかったという言葉いただいた時は、感動しました。これからも化学治療を受ける患者さまの側で支えていきたいと思っています。

当院のスタッフはアットホームで温かく、意見や提案などに対しても柔軟に受け入れてくれる病院だと思います。

当 院には、医師、薬剤師、臨床検査技師、看護師からなる感染予防対策チームがあり、患者と働く職員を感染から守るため、日々、感染予防と対策に取り組んでいます。感染対策は、一人だけが正しく行っても成立せず、また一人が欠けても、成立しません。みんなが正しい知識や技術を持って対策にあたることができるように、多職種でチームを作り、連携し合いながら活動をしています。

認定看護師を取得するには、病院長、看護部長の推薦や協力が必要です。また、研修に快く送り出してくれた部署の同僚看護師の支えがあったからこそ、今の私があります。資格は、私個人のものではなく、病院の財産の一つと私は考えます。自分の資格や知識を最大限に発揮し、多くの人を感染から守るため邁進していきたいと思っています。



多職種でチームを作り
連携し合いながら
活動をしています



感染管理 門澤 麻由

資格があっても周りとの
連携が大切だと感じています



フットケア指導士 鈴木 一美



透析看護に携わり、下肢切断予防のため、足のケア、お手入れの方法を指導したりしています。足の状態で、患者さまの今までの生活環境が分かります。フットケアを通して、その方の人生が垣間見えるようで、一見気難しそうな方とも会話が弾むこともよくあります。患者さまの足を守るためには、その重要性を理解してもらう必要があり、有資格者でなければ説得力に欠けると思いました。

フットケア自体を推進しようとした時、うまくいかない事ばかりでその道のりは大変なものでしたが、当時の看護部長から後押しをいただき、看護主任にも積極的に協力していただけたことで、乗り越えることができました。

患者数が増える中で、フットケアの時間をうまく作るためには、まわりのスタッフの協力が不可欠です。当院は前の職場より検査・リハビリが充実しているので、連携という形でより資格が生かせると思っています。

どんな先輩もみんな
新人からのスタートでした



先輩看護師 の1日

先輩方に助けられながら、一丸となって
外科病棟での看護業務をこなしています。
忙しい時などお互い助け合い
楽しく仕事をしています！

4年目

〈病棟勤務〉
高草木 彩

外科病棟で働いています。

外科は、忙しくて大変なイメージがありますが、患者さんが元気に退院していく姿をみる事で、嬉しく、楽しく仕事をしています。

イメージ通り忙しい事も多いですが、協力体制も良く、忙しい時などお互い助け合える病院です。これからも看護師として、成長していきたいと思い、日々頑張っています。

OPEN your FUTURE!



子育ては必ずプラスになると
考えています

ママさん 看護師

看護師は、結婚・出産を経ても続けていける仕事だとは母からも聞いていました。第一子出産後に保育所のある病院を探し、それ以来お世話になっています。当院では3回の出産を経験し、その都度休職させていただいており、復職時に働を取り戻すのが大変ですが、上司・同僚にいつも助けてもらい乗り越えています。
あまり進んで外に出て交流しようとするタイプではありませんでしたが、子供を通して職場・学校・ご近所などで交流が広がっていくのは、とてもプラスになっています。

できるかぎり家族で
遠出をしたり、
子供たちと一緒に
いられるようにしています。



〈病棟勤務〉
北島 由佳

Q 子育ての環境について良いところは？

職場にもママさんがたくさん。ママ友のように仲良しです。子供服などのお古をいただくことも。小児科の先生も親身になって話を聞いてくださいます。

Q 大和徳洲会病院の雰囲気は？

アットホームで楽しいスタッフが多いと思います。

Q 仕事を続けてきて良かったことは？

娘が「将来看護師さんになろうかな…」と言ってくれた！

Q 後輩へのアドバイス

良いことも悪い事も、つらいことも楽しい事も、生きていく全ての事が看護に生きてきます。常にポジティブに！

福利厚生について

保育施設

当病院勤務に携わる、看護師、助産師、医師のお子様(0歳～3年生)を1日500円の利用料で24時間受け入れています。



職員寮

病院にも駅にも近い、生活しやすいロケーションで、
新生活をサポート！

【最寄駅】小田急江ノ島線 / 相鉄本線 大和駅
【築：平成30年3月】 【寮費：27,500円～】

- エアコン
- バス・トイレ別
- 独立洗面台
- ガスコンロ2口付
- 浴室換気乾燥機
- 室内洗濯機置場
- 宅配BOX
- モニター付オートロック



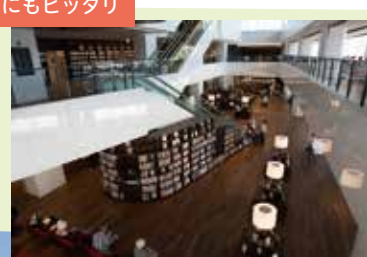
駅から病院へはきれいな緑道を通って徒歩4分



看護師寮の隣には大きな公園も



落ち着いた雰囲気図書館は勉強にも息抜きにもピッタリ



Private time!

休日の過ごし方

大和市文化創造拠点SiRiUS“シリウス”

2016年11月開設の、図書館を中心とした複合施設。
一角にはスターバックスコーヒーがあり、
利用者は購入したコーヒーなどを飲みながら、
館内どこでも図書館の本を読むことができる。
規則で縛らない「図書館」として人気です。



プライベートも充実♡



都心へのアクセスにも便利な大和駅は、
魅力的なスポットもたくさん！
文化創造拠点“SiRiUSシリウス”
の開業をはじめ、
新たな盛り上がりを見せています。
周辺は緑豊かで暮らすには最適。
駅前には飲食店なども豊富！

新しいスタイルの図書館



駅前の「大和なでしこ広場」



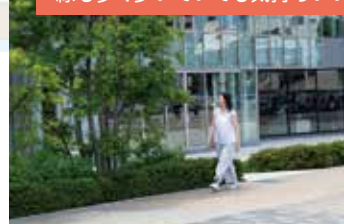
ラーメン「一番ぼし」



パン屋「BelBeベルベ」



緑も多く歩いていても気持ちいい



図書館併設のカフェでホッと一息



OPEN your FUTURE!